



広報

8月

2006 August No.17

なかどまり

■シリーズ

「活カ」

4

7月19日、マグロ延縄漁

のため、午後6時頃に13隻

の漁船が漁場へ向って出港

しました。まずは、エサに

するスルメイカを釣り上げ、

船内の生簀（イクス・・・

魚を生かして入れておく所）

に入れておき、延縄に生き

たまま仕掛け、海に縄を流

しました。

「1時間格闘の末、船に

釣り上げた時は、70〜80kg

ぐらいいはあるかと思っただが、

帰港し荷揚場で100kgと

聞いてビックリした。」

と、栄久丸船長の加藤さん

は笑顔で話してくれました。

当地域の代表的なブランド

魚種である「海峽メバル」

に続く魚種として、当海域

を回遊するマグロに注目に

て以来、数年前から釣り上

げられています。北海道

南・本県大間町の津軽海峡

産マグロが消費者から高い

評価を受ける中、小泊産マ

グロの水揚げが、地域活性

化と漁業振興に寄与される

と期待されています。



第6回

RABビーチサッカー 青森県大会 in ことまり

7月15日(土)、16日(日)の両日、小泊の折腰内ビーチで、第6回RABビーチサッカー青森県大会inことまりが開催されました。県内外から、一般の部に100チーム、中学生の部に20チーム、女性の部に9チームが参加しました。

初日は、あいにくの雨模様でしたが、一般の部の予選リーグ、中学生の部の予選リーグと決勝トーナメントが行われました。

中でも、中学生の部に地元から参加した、中里中学校サッカー部は、決勝まで勝ち進み、見事準優勝を果たしました。

2日目は、天候に恵まれ、女性の部決勝トーナメント、一般の部決勝リーグ、同トーナメントが行われました。また、小学生によるフレンドリーマッチも行われました。

レベルの高い好ゲームばかりで、観戦に来ていた多くのサポーターからも、大きな歓声があがりました。女性の部決勝は、1対0で弘前大学Aチームが初優勝を、また、一般の部では、マップイオブジョイトイが延長の末、4対3でダークホースを下し、見事初優勝を果たしました。

決勝を戦ったこの2チームは、9月に開催される東北大会へ出場します。全国大会出場を目指して頑張ってください。



エコフラッグを囲んでの記念撮影 (2日目)



エコフラッグを囲んでの記念撮影 (1日目)

② (弘前市)
川原市)
所川原市)
津軽SCU-15②)
コナFC)
津軽SCU-15②)

◇一般の部

優勝 マップイ オブ ジョイトイ (田舎館村)
準優勝 ダークホース (八戸市)
第3位 THE SHIRAHAMA'S (十和田市)
第4位 遊球会/Glitter★Person's (五所川原市)
最優秀選手 鈴木 西輔 (マップイ オブ ジョイトイ)
優秀選手 菊池 淳平 (ダークホース)
" 古川 陽介 (マップイ オブ ジョイトイ)



豪快にシュート (中学生決勝)



みごとにボールをカット



延長戦でのVゴール (一般の部決勝)



キーパーを抜きさって決勝ゴール (女性の部決勝)



中学校の部で準優勝した中里中サッカー部



中学生の部優勝 リペロ津軽SCU-15◎



一般の部優勝 マッパイオブジョイトイ



女性の部優勝 弘前大学A

◇女性の部

- 優勝 弘前大学A (弘前市)
- 準優勝 ナカスポ・オーシャンズ キング (八戸市)
- 第3位 チビ子・ナカスポ ウォーターガールズ (八戸市)
- 第4位 弘前大学B (弘前市)
- 最優秀選手 岡部 有紀 (弘前大学A)
- 優秀選手 来迎 悦子 (ナカスポ・オーシャンズ キング)
- 〃 高波 綾佳 (弘前大学A)

◇中学生の部

- 優勝 リペロ津軽SCU-15◎
- 準優勝 パハセロナFC (中泊町)
- 第3位 みどり町レイソル (五所川原市)
- 第4位 館岡FC Aチーム (五所川原市)
- 最優秀選手 三浦 正義 (リペロ津軽SCU-15◎)
- 優秀選手 尾野 光陽 (パハセロナFC)
- 〃 豊巻 浩平 (リペロ津軽SCU-15◎)

第1回 ホタルまつりinなかどまり 大好評

7月22日(土)、23日(日)の2日間、ホタルまつりinなかどまり実行委員会(会長荒閑壽久)の主催で、第1回ホタルまつりinなかどまりが開催されました。初日は、あいにくの天候でしたが、県内はもとより、北海道からも来場されました。

オープニングセレモニーでは、来賓で出席した小野町長が、「たくさんの方々が、必ず見られますので楽しんでください。」と挨拶しました。

午後7時50分頃から、ホタルが飛び始め、8時過ぎには、無数に飛び交っていました。見に来ていた来場者からは、たくさんの方々の歓声があがっていました。

夫婦できていた青森の方に感想を伺ったところ、「ホタルが好きで、全国を回っているが、宮崎県で見たものの次にすごい。全国屈指のホタルの里ですね。すごかったです。」と興奮気味に話してくれました。



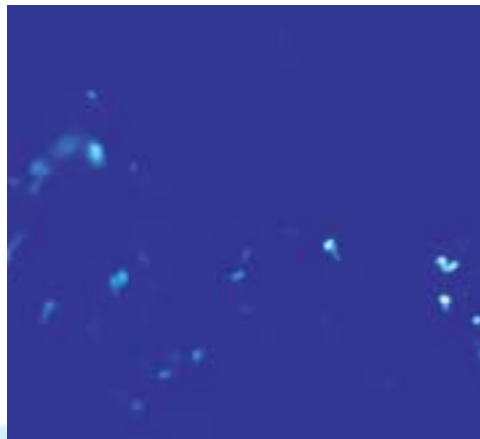
たくさんの方が訪れ、出店も大盛況



オープニングセレモニー



来年もまたきてね。



無数に飛び交うホタルは幻想的です。



ホタル列車利用者全員に配られた
うちわ付き乗車券と証明書

2日目は、天候にも恵まれ初日よりもたくさんの方が来場されました。たくさんの方々の来場者に負けじと多くのホタルが飛び交っていました。

鶴田町から来ていた渋谷さん親子は、「去年もホタルがいると聞いて見に来たけど、前よりすごく多くてびっくりした。また見に来たい。」と話していました。

津軽鉄道の後援によりホタル列車を運行し、2日間で200名以上の利用がありました。普段とは違った、うちわ付き乗車券やホタル列車乗車証明書も配られました。また、列車内で抽選会も行われ1日各20名に、サンデーパスポート乗車券が送られました。

薄市保育所園児がイワナ放流

薄市集落協定(代表神昌憲)が、薄市保育所の園児13人を招いて、薄市川にイワナの稚魚1万匹を放流しました。

当日は、あいにくの雨模様でしたが、園児たちは、大きな歓声をあげ、楽しく放流していました。参加した、かわなみもえかさんは、「おもしろかった。元気に泳いでいた。」と笑顔で話してくれました。



遠隔交流授業を実施

7月13日(木)、武田小学校と薄市小学校の2年生が、地域イントラネットを活用した遠隔交流授業を実施しました。

この日は、生活の授業が行われ、各小学校の周辺の神社や商店、公園などを紹介していました。

授業を受けたふじもとゆりさんは、「おもしろかった。またやりたい。お友達になれそう。」と話してくれました。

また、担任の佐藤先生は、自分達の町と比べてほかの町との違いを理解できたと思う。児童達も驚いたり、不思議がったりしていて良かった。今後も続けてみたい。」と話していました。

今後も、地域イントラネットを活用して、町内の各小・中学校で授業が行われる予定です。



心配ごと、お気軽にご相談ください

〈問合せ先〉中泊町社会福祉協議会

☎57-4841(中里本所)
☎64-2905(小泊支所)

中里地域	8月9日	竹内 恭一、田中 健一
	8月16日	横山 光枝、菊池 俊一
	8月23日	葛西嘉四次、成田 寛
	8月30日	古川 建造、磯野 清三
	9月6日	近村 敦、小寺 徳満
	9月13日	竹内彦次郎、荒関 一男

小泊地域	8月9日	佐藤 俊吉、磯野 清三
------	------	-------------

相談場所 役場相談室
相談時間 午前9時~午後2時

相談場所 すくすくこども館
相談時間 午前9時~午後2時

SAFETY TOWN

安心安全なまちづくり

薄市小学校で防犯教室開催

6月29日(木)、薄市小学校で、防犯教室が開催されました。

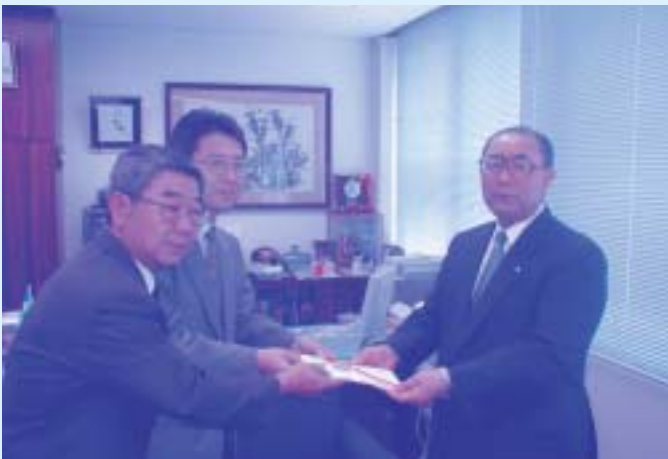
五所川原警察署の署員が、不審者役となつて校内を徘徊。先生方は、子どもたちを安全な場所へ避難させ、交番へ通報。駆けつけた内漏駐在所の長谷川さんが、見事に不審者を取り押さえました。

また、その後体育館で、紙芝居を使った安全対策のお話を真剣に聞いていました。



街路灯ありがとうございます

7月4日(火)、東北電力株式会社五所川原営業所で、「地域の明るい街づくり」の一環として東北電力株式会社五所川原営業所と株式会社ユアテック五所川原営業所から当町に街路灯一基が寄贈されました。頂いた街灯は近くに民家がなく、心細いと要望のあった、小泊小学校の通学路に設置する予定です。



交通死亡事故ゼロ千日達成

7月10日(月)、青森県警察本部本部長室で、7月6日午前0時をもって達成した、町交通死亡事故ゼロ千日の表彰受けました。

この日は、県警長尾本部長より、町交通安全対策協議会会長小野俊逸と中泊町交通母の会会長古川和枝に表彰状が手渡されました。

小野協議会長は「ゼロ千日に満足することなく、更なる記録の更新を目指し次の目標をゼロ二千日に定め運動を進めていきます。」と目標を語り、気を引き締めていました。

交通ルールとマナーを守り、交通安全に心がけましょう。



第24回リレー式青空交通安全大会でパレード

7月21日(金)に、交通死亡事故0千日達成記念及び二千日到達祈願町民総決起大会を兼ねて、交通安全パレードが行われました。死亡事故0千日を達成したことが、報告され、今後も死亡事故が起らないよう参加者全員で誓い合いました。

その後行われたパレードでは、中里幼稚園の園児48名の鼓笛演奏とともに、約200人が商店街を練り歩き交通安全を呼びかけました。



北光寿大学 「人権問題の講話」 受講

7月3日(月)、五所川原地方事務局の福土支局長が講師となり、人権問題についての講話がありました。これは、法務局との共催事業として行われ、参加した受講生は、真剣に耳を傾けていました。また、終了後には、ピンポウリングで、体を動かし、楽しんでいました。今後この大学は、様々な計画を立てているとのことなので、興味がある方は、参加してみたいかがでしょうか。

問合せ先 教育委員会 小泊事務所
64・2679



「社会を明るくする運動」 で保護司・更生保護婦人会 が町内パレード

犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について、理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪非行のない明るい社会を築くため、7月3日(月)に町内でパレードを行いました。出発式では、代表して菊池さんが法務大臣のメッセージを伝達しました。

「ふれあいと 対話が築く、明るい社会」を合い言葉に、力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築きましょう。



シルバー人材センターが ボランティアで植木の剪定

7月4日(火)から7日(金)の日程で、シルバー人材センターが、町内の各施設の剪定作業を行いました。

この剪定は、講習会を兼ねて行われ、参加者の一人は「今日が、初めての剪定で、足場をかけるのも難しい。」と話していました。



中里高校生が町内各所で インターンシップを実施

7月4日(火)から6日(木)にかけて、中里高校生がインターンシップ(就業体験活動)を行いました。

中泊町社会福祉協議会には、秋田谷夏希さん、小山内恵利子さん、長利恵里さんの3名が訪れ、バスの添乗員や、温泉利用者への血圧測定などを体験しました。参加者の1人は、「福祉の仕事をしてみたいと思っていたから。」と作業をしながら話してくれました。また、温泉利用者からドップという、ゲームを教えてもらい、一緒に楽しんでいました。





むし歯のない子紹介

これからもいい歯でね!
3歳児健診にて

- ①むし歯をつくらないように、日頃気をつけていることは?
- ②わが子の自慢できることは?

田中 寧音ちゃん(派立上)

仕上げみがきをする
頑張りやさんなところ



鈴木 陽翔ちゃん(派立下)

夜の仕上げみがき
笑顔



古川 莉乃ちゃん(向町下)

食後に歯みがきして、デンタルクロスをする
元気なところ



小館 智礼ちゃん(五林)

仕上げをする
明るく元気なところです



中村 真実ちゃん(宮野沢)

特にありません
元気なところ



山谷 璃和ちゃん(宮野沢)

仕上げみがき
明るく元気なところ



小林 望愛ちゃん(深郷田上)

夜の歯みがきはシツカリ頑張り
ダンスが上手



加藤 真那ちゃん(八幡)

仕上げみがきをしている
好き嫌いなくよく食べる



葛西 大悟ちゃん(田茂木)

毎日歯みがきしている
ボーケンジャーみたいに見える
元気がいい所



野上 琴音ちゃん(下高根)

おやつを食べた後、歯みがき
をさせる
自分から進んで歯みがきをする



山谷 雅玖人ちゃん(薄市上)

仕上げみがきをする
おやつを量を決めている
元気いっぱいなところ



小林 桃々ちゃん(薄市上)

甘いものはできるだけひかえて、寝る前に歯をみがく
明るく活発なところ



成田 琳音ちゃん(若葉町)

甘い物を好まない
牛乳を多く飲ませている
笑顔です



太田 翔稀ちゃん(上町)

毎日の仕上げみがき
元気なところ



今年度最後の健診です！

実施月日	実施健診	対象者
8月29日(火)	骨密度健診	40、45、50、55、60、65、70歳の女性
9月10日(日)	複合健診	基本健診、肺がん検診 胃がん検診、大腸がん検診
		40歳以上の男女
		前立腺がん検診
	女性健診	骨密度検診
		40、45、50、55、60、65、70歳の女性
子宮がん検診		
20歳以上の女性		
乳がん検診		
40歳以上の女性		

年齢は平成19年3月31日の時点のものです。

今年度町実施の健診を受けた方は、今回の健診は受けることができません。

詳しくは既に配布されている「健診のおしらせ」をご覧ください。

申込、お問合せ先

中里保健センター (☎57-3920)

むし歯のない子紹介

1歳6カ月健診にて

木村 咲稀ちゃん(竹田)



講演会のお知らせ

テーマ：動脈硬化の予防について

講師：五所川原市木村内科医院

木村正雄院長

日時：平成18年8月30日(水)

午後2時より

場所：中泊町中里保健センター

動脈硬化は脳卒中、心筋梗塞

など重大な病気の原因となります。

普段の生活で気をつけること

となど、予防法について学習し

ます。気になっている方、注意

が必要といわれている方、ぜひ

おいで下さい。

参加したい方は、8月25日

(金)までに中里保健センター

へご連絡下さい。

☎ 57 3920

健康カレンダー

●健康相談

・中里地域

毎週月曜日

午前9時～11時

場所：中里保健センター

・小泊地区

9月5日(火)

午後1時～2時

場所：小泊保健センター

・下前地区

9月5日(火)

午後3時～4時

場所：すくすくしたまえ館

●乳児健診

・中里地域

8月24日(木)

対象：17年8、10月生

18年1、4月生

場所：中里保健センター

●3歳児健診

9月7日(木)

対象：15年2、3月生

場所：中里保健センター

●離乳食教室

8月30日(水)

対象：18年3～5月生

場所：中里保健センター

●ポリオ予防接種

9月11日(月)

場所：中里保健センター

◎愛の献血にご協力ください。

月 日	時 間	場 所
8月18日(金)	10:00～11:30	中泊町役場 本庁前
	13:00～16:00	中里ショッピングタウン「ベル」前

血液が不足している状況が続いています。県赤十字血液センターでは「県内の医療機関で必要とする血液は、すべて県民からの善意によって賄う」ことを目標に献血へのご協力をお願いしています。皆様のご協力をお願いします。

～ 上下水道課 から ～

水道メーターの取替えについて

平成18年度に有効期間が満了する水道メーターの取替えを実施いたします。

今年度は、下記集落を対象に行いますので、請負業者が各戸に伺いましたら、ご協力くださるよう宜しくお願いします。

◇対象集落（小泊地域）

花丘、入船、下前上・中・浜

◇取替実施期間

9月上旬から11月末まで

取替に係る費用は無料です。

地下メーターと壁付地上メーターの両方を取替えますので、メーターボックスの上には物を置かないようにお願いします。

担当 上下水道課 小泊事業所
電話 64 - 3756

なかどまり

役場情報

このコーナーは、町からの情報が盛り沢山です。さらにくわしく知りたい方は、担当へお気軽におたずねください。

中泊町役場 ☎57-2111 小泊支所 ☎64-2111

～ 健康福祉課 から ～

中泊町戦没者追悼式

先の大戦において亡くなられた方々を追悼し平和を祈念するため、「平成18年度中泊町戦没者追悼式」を次のとおり挙行することとなりました。

日時 9月1日（金）午前11時から

場所 慰霊碑前（中里中央公民館横）

雨天時は、中里中央公民館大ホール

戦没者の遺族の方で参列を希望される方は、8月28日（月）迄にお申込みください。

なお、中里遺族会及び小泊遺族会会員の方については、遺族会事務局に把握していただきますので健康福祉課への申込みは不要です。

担当 福祉係 内線21

集つがる子どもブックフェア

むかしばなしの記憶

～ 親から子へ ～

数からずへ、ついでにむかしばなしの記憶を伝える。お話を聞いてからでも、むかしばなしの記憶を伝える。

楽しい体験
いっぱい!

楽しい発見
たくさん!

8月27日(日)

中泊町総合文化センター「バルナス」

9:00～ 子どもの本の展示（貸出可能なものもあります）
むかしばなしクイズ、児童書のリサイクルなど

10:00～ 読書団体による発表

- ・あまのついでこゝろ会
- ・中泊町公民館
- ・中泊町「むかしばなし」研究部
- ・中泊町「むかしばなし」研究部

12:00 終了

※ 申し込み・参加料などは必要ありません。
多くの方のご来場をお待ちしています。

主催：集つがる子ども読書活動推進委員会
共催：青森県教育委員会、中泊町教育委員会

お問い合わせは
中泊町健康課 0173-66-1111まで

建築板金・屋根工事一式・ステンレス加工・取付け

青森県知事許可・第-3978号

三上板金

中泊町薄市字玉清水21-62 ☎・FAX 58-3470



総合建設業

新しさの中に歴史と伝統の技あり

株式会社 北信建設

中泊町豊島字豊本49-2 ☎57-3639 FAX 57-3038

HOKUSHIN-GRANT 五所川原 ☎27-3909

～ 図 書 館 か ら ～

今月のMiniコレクション

「夏はカンタン 豆腐のおかず」

「第135回直木賞」受賞者のこれまでの作品をテーマにした本の展示をします。

新刊情報

灰色のピーターパン	石田 衣良	文藝春秋
乱鴉の島	有栖川有栖	新潮社
世田谷一家殺人事件	斎藤 寅	草思社
赤々煉恋	朱川 湊人	東京創元社
船泊まりまで	片山 恭一	小学館

～本の寄贈ありがとう～

佐々木公穂さん 231冊 加藤 千春さん 237冊
尾野 光行さん 79冊
大切に使用させていただきます。

～ 町 民 課 か ら ～

国民健康保険のお知らせ

国民健康保険法では、災害などの特別な事情がないのに保険税を1年間滞納すると、保険証を返還していただくことになっております。

その場合、「被保険者資格証明書」を交付されることとなりますが、これでお医者さんにかかるときは、いったん全額を支払っていただくこととなります。

保険税は、国保の大切な財源です。必ず納期内に納めましょう。

今後とも、国保事業についてご理解とご協力をお願いします。

担当 国保係 内線33

また、随時国保税の納付相談を行っております。ご利用下さい。

担当 税務課徴収係 内線45

～ 教 育 委 員 会 か ら ～

パソコンサークル会員募集

パソコンサークルを開講します。初心者大歓迎です。興味のある方ぜひおこし下さい。

日時 8月22日から毎週火曜日
午後7時から9時まで

場所 中泊町中央公民館

担当 教育委員会 電話69 - 1112

～ 建 設 課 か ら ～

県道三厩小泊線（増泊林道）
通行止めについて

路肩決壊による道路工事のため、小泊ダムから旧三厩村間での区間が通行止めとなります。

通行止めの期間

平成18年7月12日から平成18年11月14日まで

(以降冬季閉鎖)

通行止めの区間

小泊ダムから小泊と旧三厩村の郡界（峠）

担当 土木係 内線66

小泊支所 管理課 64 - 2111

今月の納税〈納税期限 8月31日〉

- 町県民税 2期
- 国民健康保険税 2期

担当 税務課課税係 内線46・47

一般建築工事一式・一般土木
足場・枠型工事一式

北日本建築

中里亀山488-3 TEL57-5107
FAX57-5107

すし・てんぷら・定食

食事処

すし定

大小宴会ご予約承ります

営業時間 AM11:30～PM1:30 PM5:00～PM11:00

定休日 第1・3・5月曜日

中泊町小泊字小泊412-1 TEL 64-2365

農業者年金

農業の担い手には、手厚い政策支援(保険料の国庫補助)があります

認定農業者で青色申告をしているなど、農業の担い手となる方には、国から月額最高1万円の保険料補助があります。

保険料補助は次の3つの要件を満たす方が受けられます

- ①60歳までに**保険料納付期間が20年以上**見込まれること。
 (旧制度加入者(脱退一時金又は特例脱退一時金を受給した者を除く)は、旧制度(平成13年12月末まで)の保険料納付済期間等も合算できます。)
- ②必要経費などを控除した後の農業所得が**900万円以下**であること
- ③下記の**区分1~5のいずれかに該当**する人

国庫補助額も自分の年金として受け取れます

国庫補助額とその運用益は、個人ごとに積み立てられ、原則65歳から特例付加年金として受給できます。

特例付加年金を受給するには、農地等の経営継承が必要ですが、経営継承の時期についての年齢制限はありません。

自分で積み立てた分は、65歳から農業者老齢年金として受給することができますので、65歳から農業者老齢年金を受給しながら農業を続け、本人の体力などに応じて特例付加年金の受給時期を決めることができます。

最長20年間、保険料補助が受けられます

保険料の補助が受けられる期間は、①35歳未満であれば要件を満たしているすべての期間、②35歳以上では10年を限度として、通算して最長20年間(補助額は最高216万円です)

保険料の補助対象者と国庫補助額

区分	必要な要件	国庫補助額	
		35歳未満	35歳以上
1	認定農業者で青色申告者	10,000円 (5割)	6,000円 (3割)
2	認定就農者で青色申告者	10,000円 (5割)	6,000円 (3割)
3	区分1または2の者と家族経営協定を締結し経営に参画している配偶者または後継者	10,000円 (5割)	6,000円 (3割)
4	認定農業者または青色申告者のいずれか一方を満たす者で、3年以内に両方を満たすことを約束した者	6,000円 (3割)	4,000円 (2割)
5	35歳まで(25歳未満の場合は10年以内)に区分1の者となることを約束した後継者	6,000円 (3割)	—

●保険料の国庫補助を受ける期間の保険料は2万円で固定され、加入者が負担する保険料は2万円から国庫補助額を差し引いた金額となります。

農業老齢年金と特例付加年金



◇問い合わせ先 JAまたは農業委員会まで



農地の権利名義を持たない後継者



畜産農業者

施設園芸等農業者など

魅力 いっぱい。

少子高齢化時代に強い年金です

自分の年金原資を自分で積み立てる、積立方式の確定拠出型年金です。年金額が加入者・受給者の数に影響されない安定した年金制度で、運用利回りの状況などで保険料が引き上げられることもありません。また、毎年6月末までに「付利通知」で個人ごとの積立・運用状況をお知らせします。

保険料の額は自由に決められます

自分が必要とする年金額の目標に向けて、自分で保険料を決められます（月額2万円から6万7,000円までの間で1,000円単位で自由に選択）。農業経営の状況や老後設計に応じて、いつでも見直すことができます。

80歳までの保証が付いた終身年金です

年金は生涯支給されます。

仮に加入者・受給者が80歳前に亡くなった場合でも、死亡した翌月から80歳までに受け取れるはずであった農業者老齢年金が、死亡一時金として遺族に支給されます。

公的年金ならではの 税制上の優遇措置があります

支払った保険料は、全額（年額12万円～80万4千円）が社会保険料控除の対象となり、所得税・住民税の節税（支払った保険料の15～30%程度）につながります。（民間の個人年金の場合は、控除額の上限は5万円です。）

保険料などの年金資産は、農業者年金基金が分散投資による安全かつ効率的な運用を行い、毎年度各個人に運用益を配当しますが、この運用益は非課税です。

将来受け取る農業者年金は、公的年金等控除の対象となり、65歳以上の方であれば、公的年金等の合計額が120万円までは全額非課税となります。

農業者の方なら 広く加入できます

国民年金の第1号被保険者で、年間60日以上農業に従事する60歳未満の人はだれでも加入できます。農地を持っていない農業者や、配偶者や後継者などの家族従事者も加入できます。

脱退は自由です。脱退一時金は支給されませんが、加入期間にかかわらず、それまでに支払った保険料は将来、年金として受け取れます。

旧制度の加入者で特例脱退した人も、60歳未満であれば加入できます。

こんな人が
加入できます。



農業経営者

農地の権利名義を持たない配偶者



農業従事者

保険料支払いによる節税効果の試算（所得税・住民税）

税 率	保 険 料 の 額 が		
	月額2万円 (年額24万円)の場合	月額5万円 (年額60万円)の場合	月額6.7万円 (年額80.4万円)の場合
15%の場合	36,000円	90,000円	120,600円
20%の場合	48,000円	120,000円	160,800円
30%の場合	72,000円	180,000円	241,200円

●各欄の金額が節税効果で、保険料支払後も保険料支払い前と同じ税率が適用されるものとして試算しています。

～ 町 民 課 か ら ～

人権擁護委員を知っていますか？

○人権擁護委員ってこんな人

人権擁護委員は、それぞれの市町村で国民の基本的な人権が侵害されないように絶えず監視し、もし、侵害があった場合は、その相談相手になり、適切な処理を講ずることによって救済をはかり、また、人権思想の普及高揚にも努めています。

人権擁護委員は、地域住民の中から人格識見が高く、広く社会の実情に通じ、人権擁護に理解のある人を市町村長が推薦し、法務大臣が委嘱した方々です。

○いつでもご相談に応じます。

人権擁護委員は、自宅でいつでも皆さんの相談に応じています。

相談内容については、秘密は守ります。また、相談は無料で、むずかしい手続きもありません。

人権相談には、いじめ・体罰、部落差別問題をはじめ、家庭内の問題（夫 婦、親子、結婚、離婚、扶養、相続等）、借地借家の問題、隣近所とのもめ事、外国人差別の問題など非常に幅広い問題が持ち込まれています。

人権擁護委員は、気軽な相談相手です。

○中泊町の人権擁護委員の紹介

中村 盛江 中里地域 電話 57 - 2522

菊池 俊一 中里地域 電話 57 - 2752

今 久雄 中里地域 電話 57 - 2654

竹谷 利男 小泊地域 電話 64 - 3208

佐藤 俊吉 小泊地域 電話 64 - 2401

藤田美智子 小泊地域 電話 64 - 2109

担当 労政係 内線34

新たに創業を行う事業主に対する支援について

平成18年7月1日付で地域創業助成金の中泊町の地域重点分野が厚生労働省より承認されました。

これにより下記に該当する事業を実施する事業主に対して助成金が給付されます。

地域創業助成金

○概要

地域に貢献する事業（地域重点分野＝中泊町では食料品製造業・飲食料品小売業・一般飲食店）を行う法人を設立又は個人事業を開業し、再就職を希望する者（65歳未満）を常用労働者（必ず1名必要）及び短時間労働者として2名以上雇用した場合に、創業及び雇入れにかかる経費について助成金が給付されます。

○主な要件

- 1) 地域貢献事業を主たる事業として行う法人を設立又は個人事業を開業すること
- 2) 継続して雇用する労働者を2人以上（うち1人以上は非自発的離職者）を雇い入れること

○受給額

- 1) 創業後6ヶ月以内に支払った創業経費の2分の1
- 2) 非自発的離職者1人あたり
常用労働者：30万円
短時間労働者：15万円

担当 労政係 内線34
又は中泊町商工会 電話 57 - 2733

～ 健 康 福 祉 課 か ら ～

児童扶養手当・特別児童扶養手当受給者へ

児童扶養手当及び特別児童扶養手当受給者は毎年1回現況届・所得状況届の提出が必要です。この届を出さないと支給されません。また、2年間提出しないと受給資格がなくなりますので必ず提出してください。

（受付期間）

児童扶養手当 8月1日～8月31日まで

特別児童扶養手当 8月11日～9月8日まで

担当 福祉係 内線24



山百合会の皆さん



中里町横笛愛好会の皆さん

～ 静 和 園 か ら ～

◇慰問

- ・「山百合会」会長 粕谷ミキエ (つがる市)
会員 8 名が来園。創作舞踊を 1 時間にわたり披露してくれました。
- ・「中里町横笛愛好会」会長 長利伝三
会員11名が来園。入所者へジュースを持参され、ねぶた囃子や獅子舞踊等の演奏を 1 時間にわたり披露してくれました。

◇ボランティア

- ・「宮越兼雄氏」中泊町
二日間にわたり「松の木」の剪定をしていただきました。

◇寄贈

- ・太子食品 (株)・・・納豆

担当 静和園 電話57 3101

～ 健 康 福 祉 課 か ら ～

第 2 回中泊町敬老会 送迎バス(小泊地域)運行時刻について

下記により送迎バスを運行しますので、ご利用下さい。

小泊老人憩いの家	8 : 15
↓	
小泊漁協前	8 : 25
↓	
下前上バス停前	8 : 40
↓	
下前漁協前	8 : 45
↓	
折戸バイパス停留所	8 : 55
↓	
中泊町体育センター着	9 : 35

なお、帰りは午後 1 時45分を予定しております。

担当 福祉推進係 内線21

～ 環 境 衛 生 課 か ら ～

中里地域指定の販売ごみ袋 1袋25枚入りが20枚入りに変更

店頭販売価格はこれまでと同じ305円

これまで、中里地域指定の販売ごみ 1 袋を25枚入り305円で店頭販売していましたが、原油・ナフサの度重なる高騰により、どうしても値上げをしなければなりません。

中里地域の皆さんには、毎日使用のごみ袋の値上げにより、生活費の負担増となりますがなにとぞご了承くださいようお願いいたします。

◇価格改定日 次回入荷する 8 月中旬を予定

◇対象商品 ・普通ごみ袋 (大)
・リサイクル用ごみ袋 (大)

◇販売金額と 1 袋入り枚数

- ・店頭販売金額は305円
- ・ 1 袋25枚入りが20枚に変更

◇お 願 い

1 枚 3 円 5 銭の値上がりとなりますが、これまで同様、ごみ出しには指定袋を使用されるようお願いいたします。

◇問い合わせ先

中泊町商工会 電話 57 - 2733



【 心臓マッサージ 】

講習は、DVDでの説明の後
に実際に心肺蘇生法を行って
もらつという方法で進められ、
わ
からない事や疑問に思つた事を
積極的に質問をしていました。
また、AEDの使用方法や取り
扱いの注意点なども学び、AED
の重要性を理解してもらいま
した。
最後に講師から修了証が渡さ
れました。皆さん、初めはぎこ
ちない感じでしたが、最後には
しっかりと心肺蘇生法が出来る
ようになっていました。



【 AEDパット貼付 】

『中里高校』『小泊支所』
『金木高校小泊分校』

普通救命講習

7月3日、4日、5日に中里
高校で、10日、11日には小泊支
所で、12日には小泊分校で普通
救命講習 が行われました。

受講者はAED(自動体外式
除細動器)を使用した、心肺蘇
生法を熱心に取り組んでいま
した。

中泊119

平成18年 8月号

火事/救急/救助は
119番
五消本部病院照会
34-4999番
中里消防署
57-2370番
小泊消防署
64-2375番

花火に注意しましょう

花火で遊ぶ時は、説明書をよ
く読み、次の事に注意して正し
く遊びましょう。

人や家に向けたり、燃えやす
い物のある場所で遊ばない。
風が強い時は遊ばない。
子供は大人と一緒に遊ぶ。
まとめて一度に火を点けない。
打ち上げなどの筒物は、途中
で火が消えても、筒を覗かな
い。
花火をポケットに入れない。
花火をバラして遊ばない。
花火をする時は水を準備する。



避難訓練実施

6月20日に小泊保育所で調理
室からの出火という想定で避難
訓練が行われました。訓練は、

消防本部への出火の通報で始ま
り、園内放送、園児達の避難誘
導、消火器による消火訓練など
を素早く正確に行い、最後はタ
ンク車の放水銃による放水を見
学して終了しました。

また、7月11日の小泊小学校
の避難訓練では、理科室からの
出火という想定で、行われまし
た。児童達は、先生の指示に従
い各教室から避難して、「小泊
小、お・は・し・も・の約束」
(押さない・走らない・喋らな
い・戻らない)を確認しあいま
した。訓練の最後は、煙を出す
器具を使って「煙の中」を実際
に体験して終了しました。



【 消火器による消火訓練 】

『小泊保育所』 『小泊小学校』



【 避難誘導訓練 】

消防救助技術大会開催

6月29日に消防救助技術青森
県大会が青森県消防学校で行わ
れました。

今年から、個人種目は、1位
のみ全国大会に行ける事になり
ましたが、中里消防署、小泊消
防署からは残念ながら、全国大
会出場はありませんでした。

ロープブリッジ渡過に出場し
た阿部隊員は、同タイム1位で
したが抽選で惜しくも出場を逃
しました。他の隊員も頑張りま
した。

来年は、今年より良い成績が
残せるように、訓練に励みます。

～五所川原地区消防事務組合から～

平成18年度職員の募集について

下記のとおり、職員の募集を行います。

◇受験申込用紙

平成18年8月15日(火)から平日の勤務時間(午前8時30分から17時15分)に消防本部総務課、金木、市浦、中里及び小泊消防署で配布します。

◇受付期間

平成18年8月22日(火)～平成18年9月13日(水)



試験職種	採用予定人員	受 験 資 格	試験の日時・場所・内容
消防職(A)	2名程度	(1) 昭和51年4月2日から平成元年4月1日までに生まれた者で高等学校卒業以上の学歴を有した者、又は平成19年3月に卒業見込の者 (2) 採用後、五所川原市に居住できる者 (3) 身体が健全であること (4) 両眼(矯正視力含む)で0.8以上、かつ、一眼で0.5以上、色覚が正常であること (5) 自動車運転免許の普通免許を所持している者、又は採用の日までに普通免許の取得が可能な者(ただし、平成19年3月に高等学校卒業見込の者は、採用後1年以内に普通免許取得見込の者)で採用後、大型免許を取得可能な者	第1次試験 ☆日時 10月15日(日)午前9時 ☆場所 五所川原地域職業訓練センター ☆内容 ①教養試験 ②消防適性検査 ③体力測定 第2次試験 ☆日時 11月26日(日)(予定) ☆場所 働く婦人の家 ☆内容 ①面接試験 ②作文試験
消防職(B)	若干名	(1) 救急救命士の資格を有する者若しくは救急救命士養成専門学校卒業(平成19年3月卒業見込含む)の者、又は高等学校卒業以上(平成19年3月卒業見込含む)の学歴を有し、採用後救急救命士養成研修所に入所可能な者で、昭和55年4月2日以降に生まれた者 (2) 採用後、中泊町に居住できる者 (3) 身体が健全であること (4) 両眼(矯正視力含む)で0.8以上、かつ、一眼で0.5以上、色覚が正常であること (5) 自動車運転免許の普通免許を所持している者、又は採用の日までに普通免許の取得が可能な者(ただし、平成19年3月に高等学校卒業見込の者は、採用後1年以内に普通免許取得見込の者)で採用後、大型免許を取得可能な者	第1次試験 ☆日時 10月15日(日)午前9時 ☆場所 五所川原地域職業訓練センター ☆内容 ①教養試験 ②消防適性検査 ③体力測定 第2次試験 ☆日時 11月26日(日)(予定) ☆場所 中里消防署 ☆内容 ①面接試験 ②作文試験

試験に関する問合せ及び申込先

消防本部総務課 電話35-2019

内線25, 42

～五所川原警察署から～

密出入国防止にご協力を！

- 警察では密航者を水際で検挙し、様々な外国人犯罪から県民の安全と平穏を守るため、関係機関・団体と連絡をとり、沿岸地域での警戒を強めています。
- 夏休みや夏のレジャーの季節を迎え、海水浴や釣りなど、海岸に出かける町民の方も多くなると思います。
- 次のような怪しい「人」「船」「車」を見かけたときには、110番、又は、最寄りの警察署、交番、駐在所まで通報をお願いします。



怪しい人

- 深夜、早朝、港や海岸を徘徊したり、駅やバス停にたむろしている外国人風の人
- 異臭、服装の乱れ、裸足など、一見して異様な外国人風の人

怪しい船

- 深夜、無灯火で航行、停泊している船
- 見慣れない船、形や表示から日本船と異なる船
- 漁船のようだが、漁具を積載せず、漁をする気配のない船

怪しい車

- 深夜、早朝、港や海岸付近で人目を避けるように停車している保冷車、ワゴン車、レンタカーなど
- 夜間、沖合に向かってライトを点滅し、合図を送っている車など



県警サブマスコット
「レピーちゃん」

問い合わせ先

五所川原警察署

0173(35)2141

同 金木分庁舎

0173(53)2117

～青森県土地家屋調査士会から～

表示登記無料相談会開催

日 時：平成18年11月19日(日)
午前10時～午後3時30分

会 場：青森市 「アウガ 5階 研修室」
弘前市 「弘前市民会館 2階 会議室」
八戸市 「八戸市公民館 2階 会議室」
十和田市 「十和田市中央公民館 ホール」

電話による相談
調査士会館事務局 電話017-722-3178

労働保険の加入手続は
お済みですか

労働保険とは労働者が失業した場合に生活の安定を図るための失業給付を行う**雇用保険**と労働災害により負傷等した場合の補償を行う**労災保険**からなっています。

労働保険は農林水産業の一部を除き、労働者を1人でも雇用していれば、その事業主は加入しなければならないことになっています。

厚生労働省では10月を労働保険適用促進月間と定めて、広く周知し加入促進を図ることとしています。

まだ加入手続をされていない事業主の方は、今すぐ加入手続をされるようお願いいたします。(手続を行わない場合、職権により強制適用を受けることがあります。)

加入手続のご相談、お問い合わせは
ハローワーク五所川原
適用係(五所川原公共職業安定所)
電話 0173-34-3171

～五所川原県税事務所から～

個人事業税の納付について

県では、事業を行っている個人で、一定以上の所得がある方に、個人事業税の納税通知書をお送りしています。第一期の納期は8月31日(木)ですので、お近くの金融機関などで早めに納めましょう。

問合せ先 五所川原県税事務所課税課
電話0173-34-3141

～「品目横断的経営安定対策」、
9月より加入手続開始～

「農業の担い手に対する経営安定のための交付金の交付に関する法律」が、平成18年6月14日成立しました。この法律は、これまでのような全ての農業者を一律的に対象とし品目毎の価格に着目して講じてきた対策を見直し、19年産から担い手に対象を絞り、その経営全体の安定を図る施策(品目横断的経営安定対策)に転換するものです。

この施策による交付金には、生産条件不利補正交付金(ゲタ対策、対象品目は麦、大豆)と収入減少影響緩和交付金(ナラシ対策、対象品目は米、麦、大豆)があり、いずれの加入対象農業者も、認定農業者でかつ原則として田畑面積4ha以上、特定農業団体(又は準じる組織)でかつ原則として田畑面積20ha以上が加入要件となります。(経営規模要件には、中山間地域の地域特例や所得水準の所得特例等がありますので、関係機関にご相談ください。)

さしあたって、この秋の9月1日から「秋まき麦」(ナラシ対策)対象農業者の加入手続きの受付が各地の農政事務所で始まります。(秋まき麦以外は平成19年4月1日から受付開始)

加入・相談窓口

青森農政事務所 地域第三課(五所川原庁舎)
TEL0173-35-2138

相談窓口

青森農政事務所 五所川原統計・情報センター
TEL0173-35-6060

広報なかどまりに広告を掲載してみませんか！

町では、毎月発行する広報なかどまりに掲載する有料広告を募集しています。皆様ぜひご利用ください。
※要綱により、掲載できる広告内容に制限がありますので、必ずご確認ください。

◆広告の掲載イメージ(右図参照)

表紙、裏表紙を除く下1段で、二色刷り。
42mm×87mmまたは42mm×175mmの大きさとなります。

◆広告料

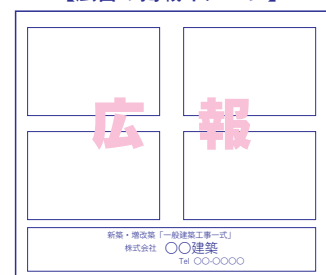
- ①42mm×87mm 5,000円
- ②42mm×175mm 10,000円

◆掲載の申し込み

掲載したい月の前々月20日まで(例：10月号掲載の場合は8月20日まで)に企画調整課にある申込書に広告原稿を添えてお申し込みください。内容を審査して掲載の可否をお知らせします。

【広告の掲載イメージ】 詳しいお問い合わせは企画調整課まで 電話 57-2111 内線49

【広告の掲載イメージ】



4月~12月の、毎月第3土曜日開催!! (今月は2回開催!)

こどまり新鮮朝市

日時：平成18年 8月12日と19日(土)午前9時~11時
場所：中泊町小泊 小泊漁協前 おまつり広場内

《各出店者の販売品目(季節により変わります)》

中泊町の新鮮で、おいしい水産物や農産物がいっぱい。
「イカ・メバル・タコ・エビ・ワカメ・エゴテン・モズク・岩のり・マゴロ・サザエ・アワビ・アジ焼干・トバ・乾物・行者にんにく・ブルーベリー・はとむぎ・トマト・白菜・お米・ほうれんそう・しいたけ・大根・にんにく・アスパラ・タケノコ・クロワッサン・・・」
季節に合わせてさまざま用意しております。ぜひお越しください。

天候や水揚げなどの理由で、変更、もしくは中止になる場合があります。また、商品売切れのさいはご了承ください。

◎お問い合わせ先
新鮮朝市事務局
(役場水産商工観光課)
☎0173-64-2111

お盆の準備と帰省のおみやげに! 目玉商品あります!!



戸籍の窓口

(6月届出分)

お誕生おめでとう

田戸岡美咲(女・貴久) 富野
野上さくら(女・朗) 下高根
おた 唯翔(男・治幸) 上町

「結婚おめでとう」

中谷勝美(五所川原市)
江良美咲(薄市下)
坂本 剣斗(竹田)
北之原 曆(神奈川県)

お悔やみ申し上げます

葛西邦雄(薄市上) 91 68
千葉カツエ(派立中) 84 40
岩田サトヨ(向町上) 72 40
葛西晴彦(薄市下) 89 72
珍列子(向町下) 77 89
神成キセ(今泉下) 73 71
荒利太郎(深郷田上) 81 73
三上和夫(薄市上) 73 81
古藤幸枝(派立下) 73 81
工藤繁一(豊島) 80 73
外崎キミ子(向町下) 81 54
小藤健一(薄市下) 81 54
佐藤秀樹(温泉町) 81 79
柏崎彦彦(下前中) 81 79
長谷川はつみ(小泊派立)

人のうごき

6月末現在(前月比)

人口	14,748人(-26)
男	7,031人(-11)
女	7,717人(-15)
世帯数	5,159戸(+1)
出生	4 / 死亡 18
転入	16 / 転出 28

記者のつぶやき

ようやく気温も上がりいよいよ夏だ。7月はやませが吹き寒いくらいだったが、ビーチサッカー大会、ホテルまつりと無事に終わり、いよいよ、なかどまりまつり。ねぶた運行、よさこい、花火、海上相撲大会などイベント盛り沢山で楽しみます。

さて、広報を担当してから早4か月。中泊町に住んでいるにも関わらず、今まで食べたことのない海峽メバル、きれいな花、ホテルなど、知らなかったことがたくさんあった。

貴重な情報や珍しい話題をたくさん紹介して、町民の皆様が、読みたくなるような広報紙を目指して日々頑張っています。

取材に伺っても分からないことが多く、仕事の邪魔をしているのではないかと少し心配ですが、慣れるまでお許し下さい。地区やグループで開催されている行事・イベント等にもどんどん取材に伺いますのでお知らせ下さい。

(M・K)

